

再エネを利用する横浜マリントワーで 再エネのふるさと「茨城県神栖市」「岩手県洋野町」の物産を販売しています！

横浜市は、2050年までの脱炭素化「Zero Carbon Yokohama」の実現に向けた取組の一つとして、再生可能エネルギー（以下、再エネという。）資源を豊富に有する16市町村と再エネに関する連携協定を締結し、横浜市内への再エネ導入拡大や相互の地域活力の創出に向けた取組を進めています。

このたび、本協定に基づき実施する事業において、再エネに切り替えた横浜マリントワーで、その再エネの発電所が立地する茨城県神栖市及び岩手県洋野町の物産品の販売を令和6年6月20日から開始しました。この機会に、是非再エネのふるさとの味をご賞味ください。

物産品販売実施概要

(1) 開催施設・場所

横浜マリントワー 2階 マリントワーショップ
横浜市中区山下町14番地1

(2) 日時

令和6年6月20日（木）10:00～
令和6年7月15日（月・祝）19:00
※商品売り切れの場合は早期終了の可能性あり

(3) 物産品

①茨城県神栖市

・ **スイートカクテルペッパーピクルス**

日本一のピーマン産地である神栖市のピーマン及びミニパプリカをたっぷり使用したピクルス
甘みが引き立つ味つけにこだわり、材料も形がよく
糖度10度以上の甘いものだけを厳選



②岩手県洋野町

・ **ひろの赤鶏カレー**

日本で唯一、**洋野町でのみ飼育されている鶏種「純和鶏」**の骨付き手羽元1本が使われており、洋野町産のアカシア100%の純粋蜂蜜が溶け込んだ、トマトベースのスパイスカレー



裏面あり



・洋野ほうれん草めん

洋野町の冷涼な環境により栽培されたほうれん草を練り込み、**ほうれん草の香りやつるつる・もちもちの食感**が楽しめる麺



・はちみつ（アカシア・りんご）

町のきれいな空気と豊かな自然に育まれた、アカシア 100%の天然蜂蜜。**ビタミンやミネラルをバランスよく含み**、やさしい甘さのはちみつ
※りんご 100%の天然蜂蜜もご用意しました。



【参考】16市町村との再生可能エネルギーに関する連携協定について

横浜市の再エネの創出ポテンシャルは現在の消費量に対し約10%と試算され、再エネへ転換するためには、広域連携による市域外からの供給が必要不可欠です。

そこで横浜市は再エネ資源を豊富に有する16市町村と「地域循環共生圏」の考え方にに基づき、再生可能エネルギーに関する連携協定を締結しました。

▶連携協定の対象分野

- (1) 再生可能エネルギーの創出・導入・利用拡大に関すること
- (2) 脱炭素化の推進を通じた住民・地域企業主体の相互の地域活力の創出に関すること
- (3) 再生可能エネルギー及び地域循環共生圏の構築に係る国等への政策提言に関すること

▶連携締結市町村

- ・青森県横浜町
- ・岩手県県北広域振興局対象自治体等（9市町村）
（久慈市、二戸市、葛巻町、普代村、軽米町、野田村、九戸村、洋野町、一戸町）
- ・秋田県八峰町・大潟村・湯沢市
- ・福島県会津若松市・郡山市
- ・茨城県神栖市



連携イメージ図

【参考】神栖市について

神栖市は、茨城県の東南部に位置し、豊富な水資源と温暖な気候に恵まれ、全国一の出荷量を誇るピーマンやいわし・さばの水産加工品などの特産品を産するほか、鹿島港を中心とした鹿島臨海工業地帯には石油化学をはじめとした180社余りの企業が立地しています。

神栖市には年間を通して太平洋から強い風が吹きつけるため、風力発電所が数多く集まっているほか、太陽光発電やバイオマス発電も行われています。



市民風車なみまる



株式会社 agri new winds
矢田部第一ソーラーシェア発電所

【参考】洋野町について

岩手県の北東部に位置する洋野町は、西部高原地域と太平洋に面する東部海岸地域に大別され、沿岸部ではウニ、アワビなどの磯漁業が盛んに行われ、陸側では酪農などの畜産業が基幹産業となっています。また、海に面した種市地区は、昔ながらのヘルメット式潜水を今に受け継ぐ伝統の潜水技術“南部もぐり”発祥の地です。

町内には、太陽光発電や風力発電など豊かな地域資源を活用した再エネ発電所が複数稼働し、再エネによる地域の活性化に取り組んでいます。



種市電気株式会社
洋野町種市メガソーラー発電所

お問合せ先

脱炭素・GREEN×EXPO 推進局カーボンニュートラル事業推進課長 松下 功 Tel 045-671-2636